

①学習課題（小学校1年生）



【国語】

<内容>

◆「おはなし たのしいな(P10～P11)」に取り組みます。

- ①自分が選んだ本や、おうちの人を選んだ本の読み聞かせを聞きます。
- ②読み聞かせを聞いて、お家の人に本のおもしろかったところなど感想を伝えます。

◆「えんぴつ となかよし(P14～P15)」に取り組みます。

- ①P14 や P15 の写真を見て、鉛筆の持ち方や正しい姿勢について知る。
- ②正しい姿勢や鉛筆の持ち方に気を付けて、P14～P15 の線をなぞる。

<保護者による関わり方のポイント>

- ・「おはなし たのしいな」では、感想が一言で終わらないように、「おもしろかったところはどこかな。」「好きなページはどこかな。」など、お子さんに質問しながら、やりとりをするように関わります。
- ・文部科学省「子供の学び応援サイト」では、NHK for school が紹介されています。NHK for school 「おはなしのくに」では、動画による読み聞かせを視聴することができます。ホームページからお子さんに視聴したい本を選んでもらい、一緒に視聴後、感想を聞く学習方法も考えられます。
(※提出シートに QR コードを掲載しております。)
- ・「えんぴつとなかよし」では、正しい鉛筆の持ち方と姿勢について学びます。P14 を読んであげながら、お子さんの鉛筆の持ち方を確認してみてください。また、P14、P15 に QR コードが印刷されています。この QR コードを読み取ることで、鉛筆の持ち方や正しい姿勢について動画を通して学ぶことも可能です。
- ・お子さんが線をなぞる前に、急がずじっくりなぞるよう声掛けをしてあげてください。お子さんが線をなぞり始めたら、①姿勢、②鉛筆の持ち方、③はみ出さずになぞることができるかに注目して見守ります。一つでも上達してきたら「〇〇がいいね。」と、お子さんの頑張りを認めてあげてください。

【算数】

<内容>

①「たりのかな」（教科書P6～7）

- (1) ランドセルとロッカーを線でつないでみよう。
- (2) うさぎとコートかけを線でつないでみよう。
- (3) ねずみとボールにおはじきを置いて数を比べてみよう。

②「かたちをみつけよう」（教科書P8～9）

- (1) 家の中から、いろいろな形を見つけよう。
・「まる」や「さんかく」、「しかく」はあるかな？
- (2) 見つけた形はどんな形なのか、おうちの人にお話してみよう。

<保護者による関わり方のポイント>

①「たりのかな」（教科書P6～7）

- (1)(2)→ 「線でつなぐこと」は考えを書いて表現するということになります。
- (3)→ 「おはじきを置く活動」では、絵を数に置き換えることで、比較することができるということを学習します。

②「かたちをみつけよう」（教科書P8～9）

- (1)→ 見つけた形を仲間に分けさせてみると、形の特徴等に目が向きます。
- (2)→ 仲間に分けた形の理由を聞いてみるのが大事な学習になります。自分で形の特徴に目を向けて理由を言えたなら、褒めていただきたいと思います。この図形の見方は、秋頃に学習する「かたちあそび」につながります。

※何回かに分けて取り組む等、身の回りのことと、教科書の内容がつながるように関わるのが大切になります。